

< 幼稚園様式 >

1 学校の概要

令和4年度

<ul style="list-style-type: none"> 園番号 604 所在地 〒630-8113 奈良市法蓮町757-8 Tel・Fax 0742-22-7078 ホームページアドレス http://www.naracity.ed.jp/kin01/index.cfm/9,html メールアドレス kg-saho@city.nara.lg.jp 園長名 松下 智加 教職員数 7名 創立年及び創立記念日 創立70年 昭和27年10月1日 案内 奈良市北部に位置し、一条通り佐保小学校前バス停下車北へ30M
--

2 園の沿革

1952年10月	奈良市立佐保小学校に私立幼稚園として開園(昭和27年10月1日)	1989年11月	奈良市教育委員会指定研究発表
1953年4月	奈良市立佐保幼稚園と改称	1990年11月	大和路花いっぱいコンクール優良賞受賞
1955年1月	新園舎落成移転(保育室・職員室・宿直室・業務員室)	1993年10月	創立40周年お祝い会挙行
1956年3月	奈良市実験学校の指定研究発表	1999年2月	固定遊具撤去及び新設
1968年3月	南側新園舎完成(保育室3)	2003年11月	創立50周年記念式典挙行
1969年5月	西2階建新園舎完成(保育室)	2004年4月	奈良市教育改革推進モデル園「弾力的な幼稚園運営」実施
11月	奈良県教育委員会奈良市教育委員会指定研究発表会	2005年8月	奈良市教育フォーラム「弾力的な幼稚園運営」を研究発表
1973年7月	プール完成	2006年4月	文部科学省「就学前教育と小学校の連携に関する調査研究」実施
11月	創立20周年記念式典挙行	8月	奈良市教育フォーラム「小学校への滑らかな接続を目指して」研究発表
1977年9月	教育課程奈良県全研究集会会場公開保育	2008年4月	奈良市教育改革推進モデル園
1983年11月	全日本音楽教育研究大会全国大会	8月	奈良市教育フォーラム「幼稚園から小学校への滑らかな接続を目指して」20年の成果研究発表
1984年3月	奈良市教育委員会指定研究発表園舎移転改築	2009年4月	奈良県教育委員会「幼稚園・保育所
5月	新園舎落成式及び創立30周年記念式典挙行はばたきの像落成	12月	小学校連携促進事業」実施・発表
1985年11月	全国造形教育研究大会公開保育	2011年10月	奈良県教育課程「食育」発表
1986年12月	全国幼稚園教育研究会経営者研修会発表	2012年10月	創立60周年記念式典挙行
1988年11月	大和路花いっぱいコンクール奨励賞受賞	2013年10月	花いっぱいグッドガーデン賞受賞
1989年2月	園歌制定披露式典挙行	2019年4月	空調設備新設(1階保育室・リズム室)
		2021年5月	子育て支援 一時預かり開始

3 学級数・園児数(4/15現在)

学年	学級数	園児数		
		男	女	計
4歳	1	2	6	8
5歳	1	7	5	12
計	2	9	11	20

4 教育方針

教育目標 豊かな心をもち、たくましく生きる幼児の育成

目指す子ども像

- 健康でいきいき活動する子ども
- 感動する心や思いやりの心をもった子ども
- 願いを出し合い、なかまと共に遊びを創り出す子ども
- よく考え、工夫し、やり遂げる子ども
- 夢をもち、のびのびと表現する子ども

目指す幼稚園像

- よく遊び自ら学び、夢と希望をもって成長できる幼稚園
- 保護者が安心して子育てができ信頼できる幼稚園
- 教師が子どもの成長を喜び自己の力量を高める幼稚園
- 地域との連携を大切にし、豊かな経験ができる幼稚園

指導の重点

- 幼児が主体的に活動できる環境を構成する。
- 幼児理解に努め、一人一人に応じた指導方法を探る。
- 教職員間の共通理解と協力体制を築き、指導を行う。
- 地域の幼児教育センター的役割として魅力ある園づくりに努める。

< 幼稚園様式 >

5 研究主題及び研究概要

・研究主題 豊かな体験活動を通して、幼児の主体性を育てる」

—自ら人・もの・ことと関わる中で—

・研究年度 (3年度)

・本年度の努力点

- ① 2年間の成果と課題を踏まえて継続して研究が進められるように、教職員間で研究主題についての共通理解を深める。
- ② 幼児が能動的に人・もの・ことと関わり、主体的に活動できる環境構成や援助方法を探ると共に、豊かな体験活動につながるような保育内容の創造に努める。
- ③ 保育を振り返り評価する視点を持ち、保育の内容や方法を探る。

6 園の特色ある教育

保育内容の工夫

◇体や心を動かしながら生き生きと共に育ち合い、学び合う保育を展開する。



身近な自然物を使って友達と同じイメージをもって遊ぶ。

園内の環境を活かし、友達と同じ目的をもってやり遂げ、遊びを創造する楽しさを味わう。

素材の特性や道具を扱う面白さを感じる。



音楽会

育ち合い、学び合う幼稚園

地域・家庭との連携

◇地域の教育力や保護者との連携を活かす。

保育内容の創造

◇地域の環境を活かし社会性や豊かな人間性を身に付ける。



木工で遊ぼう



さほっ子クラブ (華道・剣道・茶道・柔道)



幼小連携

◇幼・小・中と連携した取り組みの推進を図る。

校長先生の読み聞かせ



お話の会



英語で遊ぼう



職員研修

◇職員の力量を高める研修の工夫

- ・園内研究会の実施
- ・教材研究の推進
- ・カンファレンスの実施
- ・園外研修参加

7 その他

◇子育て支援活動として、「子育て広場さほ」「園庭開放」「一時預かり」を実施する。